

SML画面操作録画機能

操作画面が把握し易い画面操作録画型セキュリティ対策ツール

リモートデスクトップ接続先やWebブラウザでの操作など、従来のログ管理ツールだけでは、分からなかった操作も漏れなく把握できます。



IT監査対応

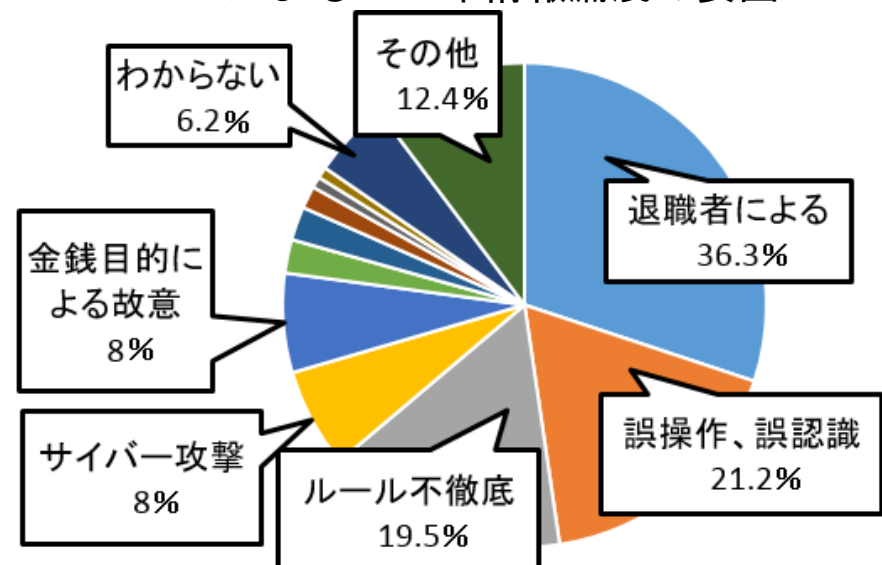
内部不正抑止

部下の見守り

活用例① 見守りによる内部不正の抑止

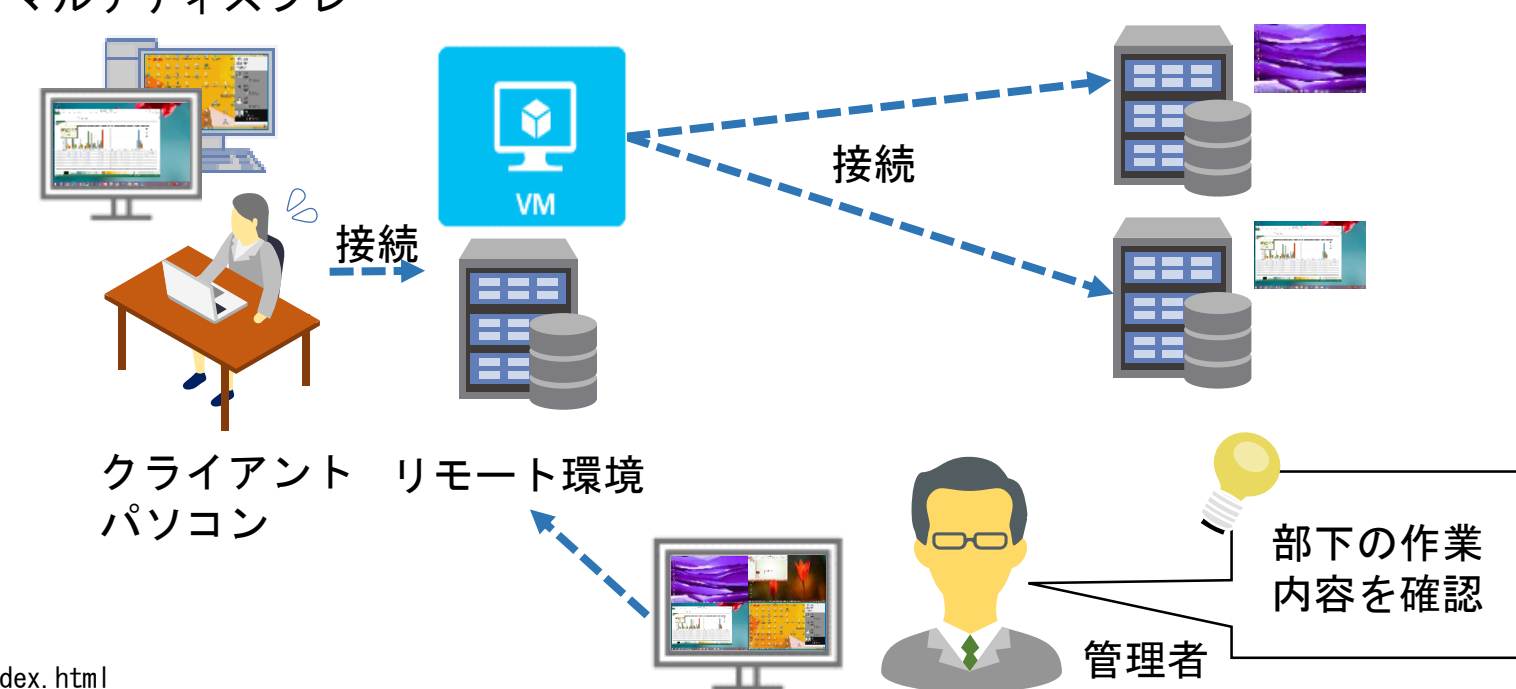
営業秘密の情報漏洩は、退職者による情報持ち出しが36.3%不注意やルール不徹底を含めると、85%が内部要因による漏洩です。テレワークで仕事を行うことは、これまで以上に社員の作業に目が届かない環境です。従来のログ管理では分かりづらかったパソコン操作を画面で見守ることにより、内部不正の抑止が期待できます。

IPAによる2020年情報漏洩の要因



営業秘密の漏えいルート (出典: IPA)
https://www.ipa.go.jp/security/fy2020/reports/ts_kanri/index.html

マルチディスプレイ 従来のログ管理では実態把握が難しい環境



サブディスプレイに部下のリモート接続先の画面を表示できます。

活用例② テレワーク中の孤立防止

「テレワークで部下が集中して作業が出来ているかわからない。」、「新入社員の適切なケアが出来てない部門がある。」、「テレワーク中の部下の管理は、部門にまかせきりになっている。」という声をよく聞きます。テレワークを実施している企業ではコミュニケーション不足が危ぶまれています。また、職場では挨拶などの何気ない雑談があったが、急に無くなってしまうと孤独感を感じてしまいます。作業者の業務状況を確認しながら、声をかけてあげることで、テレワーク環境での孤立を防止します。

サブディスプレイに作業画面を表示して見守り

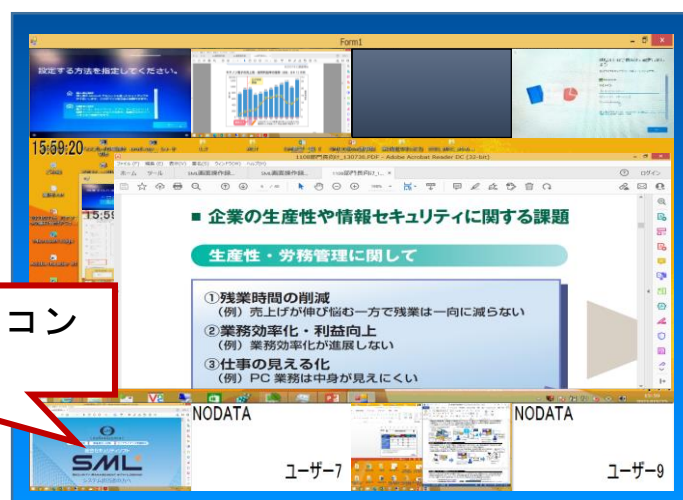


主な機能

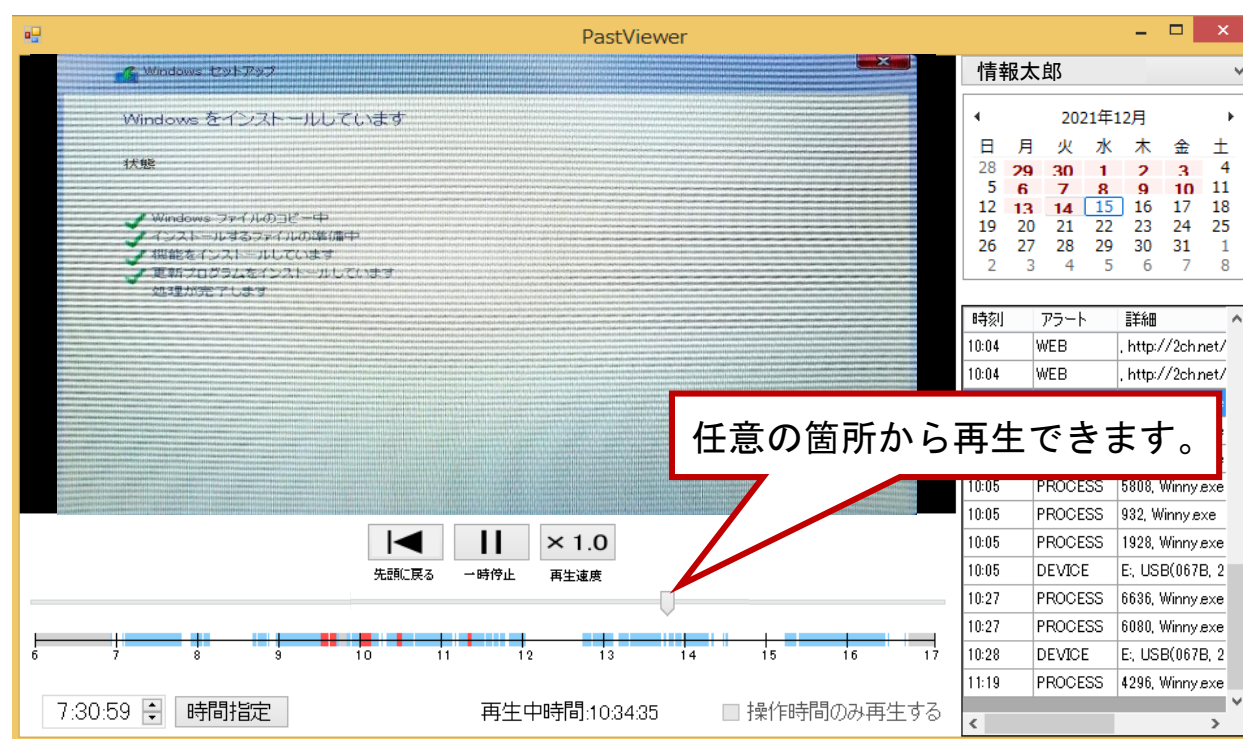
【録画】

リモートデスクトップやWebブラウザでの操作など、従来のログだけでは分からなかった操作が漏れなく把握できます。

画像の更新間隔はパソコン毎に設定可能です。



※オンライン画面イメージ



※録画再生画面イメージ

【アラート】

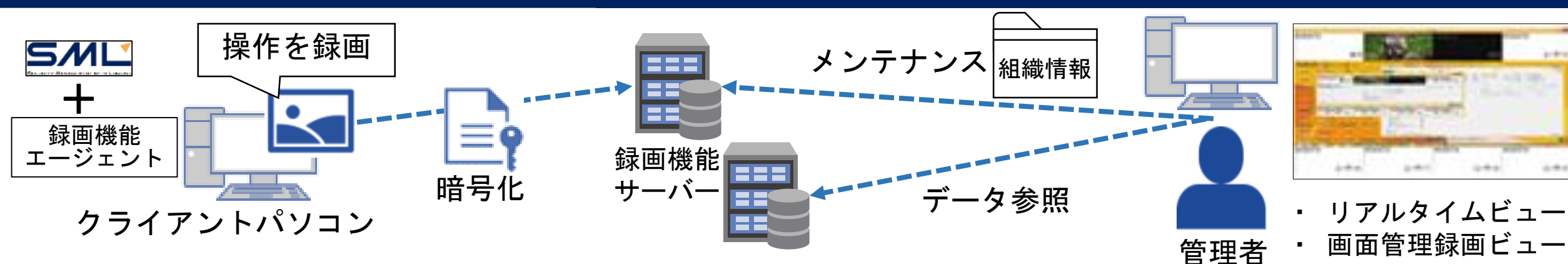
画面操作から、情報漏洩やコンプライアンス違反に繋がる不正行為を検知し、管理者に対してアラートメールを通知することにより、内部不正の発生を未然に抑止します。指定USBメモリ以外の接続や、無料のクラウドストレージへのファイルのアップロードなどの不正操作、指定した利用禁止時間内のパソコン操作など、有事の際に操作した画面が確認できる為、容易に状況を把握できます。

アラート一覧

指定Wi-Fi以外への接続	指定した利用禁止時間内のログイン、印刷、リムーバブルデバイスでの持出、マウス操作	指定USBメモリ以外の接続 ※サーバーOSへのUSB接続アラートは対象外	指定外ネットワークへの接続
禁止共有フォルダへのアクセス	登録外アプリケーションの起動	禁止URLのアクセス	Webサイトへのファイルアップロード ※禁止ワードの設定も可能

アラート時の動作 ※複数設定可能 ログ出力 / ユーザーへのアラートメッセージ表示 / 上司・管理者へのメール通知 / シャットダウン

製品構成



動作環境

録画機能サーバー	
OS	Windows 10 Pro、Windows Server 2016、2019
CPU	3GHz 以上
メモリ	4GB 以上
ディスク容量	10GB 以上の空き (10GB x クライアント接続台数)
その他	Windows共有フォルダが使用でき、すべてのクライアントパソコンからアクセスすることができること
ネットワーク帯域	1Gbps (サーバーとスイッチ間の帯域)
通信ポート	SMB 445 TCPポート

録画機能エージェント	
OS	Windows10 64bit
ディスク容量	10GB以上の空き
CPU	1 GHz以上
言語	日本語OS
メモリ	2GB
通信ポート	SMB 445 TCPポート

※管理はパソコン単位です。
(対象はインストールしたログインアカウント)
※サーバー1台あたりのクライアント接続台数は最大100台です。

お問い合わせ

Canon キヤノン電子株式会社

〒105-0011 東京都港区 芝公園3-5-10

<https://www.canon-elec.co.jp/>

LM事業部 LM営業部

Copyrights 2021 Canon Electronics Inc.

●このパンフレットの内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。

2022年1月-02